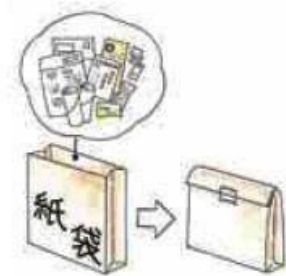


# ごみ

ちょっと気にして、  
もっと気にして!

環境事業課 ☎(31)5304  
環境事業所 ☎(31)7710  
総合支所



▲普段は焼却ごみに出す物も  
リサイクルできます

ごみの出し方を見直して再資源化しましょう

〔資源品〕は①新聞紙(折り込みチラシ)類 ②雑がみ(雑誌)類 ③紙パック ④段ボール ⑤布(衣)類 ⑥アルミ缶 ⑦電源コード類 ⑧廃食用油の8種類に分かれています。

〔焼却ごみ〕として捨てられることの多いメモ用紙や封筒、お菓子の箱、トイレトーパーの芯はつぶして②雑がみ(雑誌)類として出すことができます。

小さな紙は雑誌などの間に挟むか、不要になった紙袋を雑がみ入れとして使い、中身が散乱するのを防ぐために紙袋の口を紙製のカムテープやセロハンテープで閉じて出してください。

この機会にごみの出し方を見直し、ごみの減量と再資源化を目指しましょう。

## ■ごみ処理家計簿

減量効果		6月分
前年	処理費用換算	-533万円
同月比	排出量(市民1人1日当たり)	-40g(890g)

処理費用は、処理に要する経費と排出量から単純に計算したもので、実際の金額とは異なります